風呂 自慢の宿

山梨県・河口湖温泉郷

風のテラスKUKUNA

富士山と河口湖の絶景

河口湖畔のリゾートホテル「風のテラスKUKUNA」(宮下明壽社長)は全室にテラスを完備したレイクビューの宿。各客室から、そして最上階の展望露天風呂から、2階のオープンテラスレストランからと、館内のあらゆる場所から富士の絶景を堪能できる。

開放感あふれるお宿のコンセプトは「ハワイ」。箱根富士屋ホテルに入社後、米国留学を経てハワイ州マウイ島のリッツカールトン・カパルアに勤務していた宮下社長が、帰国後に実家の老舗旅館、河口湖第一ホテルを全面リニューアル。06年11月に風のテラスKUKUNAが誕生した。宿名にはハワイ語で「日の光」を意味する「KUKUNA」を入れた。

純和風の宿が多い河口湖畔でひときわ目立つ洋風の外観。吹き抜けのロビーに一歩足を踏み入れるとアロマの香りにつつまれる。アロハシャツのスタッフが笑顔で出迎えてくれる。和のおもてなしとリッツ・カールトン流のハートフル・サービスが見事なまでに融合している。

ハワイをまとっているが、実際の中味は肩のこらない日本旅館のおもてなしと、畳と低床ベッドの落ち着いた客室。展望館のテラス風呂からは、河口湖と富士山の眺望が連続して広がっている。

大浴場・展望露天風呂は最上階の9階。天空の湯船から光と風を感じながら望む夕焼けの富士と朝焼けの富士。至高の情趣を味わえ、贅沢な時間がゆっくりと流れる。

2階のダイニングは、カリフォルニアワインと勝沼ワインをそろえたオープンテラスレストラン。こだわりの食材をコース料理とバイキングで楽しめる。ハワイ通、食通で名高いあの梅宮辰夫ファミリーが宿の常連というのもうなずける。

1階には180畳の宴会場もあり、旅館スタイルの和式宴会も提供している。

山梨県南都留郡富士河口湖町浅川70。☎0555・83・3333。http://www.kawaguchiko-hotel.co.jp/

展望テラス付きの客室

展望露天風呂、寝湯

岐阜県・高山市

ひだホテルプラザ

12月に独自源泉「飛天の湯」

岐阜県高山市の「ひだホテルプラザ」(堀泰則社長)は、高山駅から徒歩5分。高山市内の中心地にあり、城下町の趣を残す古い街並みや日本で唯一郡代役所が残る屋敷「高山陣屋」などの主要観光スポットに歩いていける、便利な立地にある。欧州のラグジュアリーな空間と和のくつろぎの空間を併せ持つ、飛騨高山のランドマークホテル。

今年7月に温泉の掘削に成功し、12月から独自源泉「飛天の湯」が楽しめる。泉質は、ナトリウム塩化物泉。地下1千メートル付近から湧出したもので、温度は地上で約30度、湧出量は毎分406リットル。

良質な温泉は、掘削も含め総事業費約2億円をかけリニューアルされた2つの大浴場で楽しむことができる。

屋上にある展望大浴場「星の湯」「月の湯」は、美しい日本アルプスの山々や高山の街並み、きらめく星空を望む、開放感あふれる空間。露天風呂やジャグジー、ミストサウナ、新設の個人湯船など充実した設備で湯浴みが満喫できる。

地下にある和風大浴場「木香の湯」は、朱色の壁に元禄絵巻を配し、能登ひばの漆塗りで仕上げた印象的な和の空間。床は畳敷きで温かみがあり、手足を伸ばしてゆったりと旅の疲れをとることができる。

また、館内はバリアフリーに取り組んでおり、岐阜県が表彰する平成13年度の「GIFUバリアフリー賞」を受賞している。車椅子での利用を想定した使い勝手の良い客室「ユニバーサルルーム」をはじめ、正面エントランスやエレベーター、トイレなどが利用しやすく設計されている。地下大浴場は、入り口から脱衣所までスロープが設けられ、畳敷きの床は万一の転倒の際、ショックをやわらげる。手すりやシャワーチェアーも設置されている。

岐阜県高山市花岡町260。☎0577・33・4600。http://www.hida-hotelplaza.co.jp/

畳敷きの大浴場

屋上の露天風呂「星の湯」

岐阜県・飛騨高山温泉

高山グリーンホテル

大切な人と極上な時間

極上な時間を大切な人と過ごしてほしいという想いで、今年の春、高山グリーンホテル(新谷尚樹社長)は贅を極めたフロアを新設。飛騨高山を感じられる巧の技術が和風本館の上層3階「天領閣別邸プレミアムフロア」の随所に施されている。露天風呂付き客室など上質な施設と、きめ細かなおもてなしでゲストを迎える。

最上階にある露天風呂付き特別和洋室は「北アルプスや飛騨の里山を一望できるように」とD字型の浴槽が設けられている。特注で造った信楽焼の露天風呂は浴槽の縁に腰掛けられるデザイン。露天風呂スペースには水の音などに反応する揺らぎ灯籠が置かれ、柔らかな光りを醸し出す。

飛騨高山の伝統ある木工技術、左官技術をさりげなく施した上、品質を追求した格式の高い施設はプレミアムな空間が広がっている。

岐阜県高山市西之一色町2の180。☎0577・33・5872。http://www.takayama-gh.com/

天領閣別邸露天風呂付き洋室

静岡県・観音温泉

飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯 観音温泉

心身を癒す泉質と施設

静岡・伊豆奥下田の「飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯・観音温泉」は、山間に佇む静かな宿だ。超軟水の強アルカリ単純泉で、すべすべした肌合いの泉質が体に染み透り、入浴のほか、飲用にも適する。緑深い自然が美しく、体も心も癒してくれる。自家源泉の豊富な湯量を生かし、大浴場、客室付きの露天風呂ともにかけ流しにしている。

施設は、宿泊棟が本館をはじめ、新館の観音温泉ビグマリオン、正運館、離れ産土(うぶすな)亭。温泉棟は観音乃湯ガラティアなどで構成される。

本館(16室)は昨年8月にリニューアルしたばかり。このうち12室は、浴槽から床、天井に至るまで檜をぜいたくに使った半露天風呂付きの客室。さらに2室は、3世代の家族客も利用できるようにしつらえた部屋で、半露天風呂に加えて足湯も備えている。

観音温泉ビグマリオンは、ギリシャ神話に登場する王の名を冠した新館。全18室すべてに露天風呂が付き、10室が総檜の風呂、8室が信楽焼の風呂。いずれの部屋も眺望が素晴らしい。

このほか、部屋や風呂に配した檜の香りがかぐわしい正運館(6室)、しっとりした風情の離れ産土亭(15室)がある。

大浴場も魅力的だ。観音乃湯ガラティアは、男女それぞれに3種の大浴場とサウナを備える。檜をふんだんに使った「大総檜風呂」。昼間は山間の緑、夜は星空を楽しめる「星空の満天露天風呂」。さらにマッサージ浴ができる「アメリカンスパ」もある。

観音温泉は、ペーハー9・5の強アルカリ単純泉で、効能は腰痛、リューマチ、動脈硬化症などとされる。飲用では消化器系統に良いと言われ、ペットボトルに詰めて商品化した「飲む温泉 観音温泉」が好評、東京メトロ(地下鉄)の売店などでも販売されている。

静岡県下田市横川1092―1。☎0558・28・1234。http://www.takinogawa.net/onsentop.html

本館客室の半露天風呂

ガラティアの露天風呂

奈良県・奈良市

奈良パークホテル

市内で唯一の自家源泉

「奈良パークホテル」(箸尾亨嗣社長)は、2010年の平城遷都1300年祭で注目を集める、平城宮跡、朱雀門の西方の丘陵地に位置する。世界遺産の薬師寺、唐招提寺や平城宮跡などに近く観光にも便利だ。

奈良市内で唯一、自家源泉「宝来温泉」を持つ宿。泉質は単純温泉。御影石の浴槽を備える内湯と庭園仕立ての露天風呂が、旅で疲れた身体を癒してくれる。本格会席と入浴が着いた日帰りプランの「湯ったりDAY(ゆったりデイ)プラン」が好評だ。

1300年前の貴族の料理を再現した宮廷料理「天平の宴(てんぴょうのうたげ)」でも知られる。現代のチーズにあたる蘇は、醍醐味を極めた正真正銘の奈良時代の粋の一つ。他にも黒米、赤米など珍しい古代の料理の数々が並ぶ。語り部からは、料理や歴史についての解説もある。

奈良県奈良市宝来4―18―1。☎0742・44・5255。http://www.kotonara.co.jp

庭園仕立ての露天風呂

静岡県・浜名湖かんざんじ温泉

ホテル九重

魅力的な20種の湯巡り

宿の前に広がる湖面には四季折々の変化が映し出される。静岡県浜名湖かんざんじ温泉の「ホテル九重」(堀田隆壽社長)は奥浜名湖を借景にする。遊覧船、遊園地といった浜名湖周辺の観光施設へのアクセスに便利な湖畔に建つ。敷地内の地下1850メートルから湧き出る天然療養温泉を求めて遠くから足を運ぶ客も少なくない。種類豊富な風呂が客の心をつかんで離さない。

大浴場は2種類ある。大正時代を想起させるようなデザインのステンドグラスを窓と天井にちりばめた「大正浪漫の湯」と安藤広重の描いた浮世絵をガラス絵で再現した「遠州絵巻の湯」。大正浪漫の湯は日本初の天然鉱石を使用した風呂をはじめ、8つの内湯を抱える。

遠州絵巻の湯は、日本3大美林の1つである天竜杉を使用した7つの内湯のほか、舟形のかけ流し露天風呂や鐘乳石の露天風呂。天然温泉が惜しげもなく注ぎ込まれ、取り囲む木々と調和している。

4月26日には新たに貸切露天風呂「木こりの湯」と専用露天風呂付き客室2室をオープン。家族やカップルがゆったりと湯浴みを楽しめる空間を用意した。

ここは「文人の宿」としても有名。主の遠戚にあたる郷土の作家、井上靖氏が帰郷時に定宿にしていた「あまんじゃくの間」に泊まるのもいい。

静岡県伊豆市湯ヶ島1594。☎0558・85・0100。http://kokonoe.entetsu.co.jp/

大正浪漫の湯

ホテル九重の外観

静岡県・天城湯ヶ島温泉

白壁荘

「天城越え」を生んだ宿

「白壁荘」(宇田治良社長)は、演歌歌手、石川さゆりさんの代表作「天城越え」が誕生した老舗旅館。豊かな緑に囲まれ、民芸調で統一されたこの宿に作詞家の吉岡治氏と作曲家の弦哲也氏がこもり、周辺を散策。昭和60年にあの名曲が生まれた。

一番の名物は、重さ53トンの浴岩でつくった巨石露天風呂と、樹齢1200年、直径2メートルの木を寝かせてくりぬいた巨木露天風呂。天然温泉が惜しげもなく注ぎ込まれ、取り囲む木々と調和している。

4月26日には新たに貸切露天風呂「木こりの湯」と専用露天風呂付き客室2室をオープン。家族やカップルがゆったりと湯浴みを楽しめる空間を用意した。

ここは「文人の宿」としても有名。主の遠戚にあたる郷土の作家、井上靖氏が帰郷時に定宿にしていた「あまんじゃくの間」に泊まるのもいい。

静岡県伊豆市湯ヶ島1594。☎0558・85・0100。http://www.shirakabeso.jp/

53トンの巨石風呂